

令和3年 4月24日
三原市感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る第15回三原市感染症対策本部会議

- 1 開 会
- 2 市内の新型コロナウイルス感染症の感染状況について
- 3 本市の対応策について
- 4 その他
- 5 閉 会

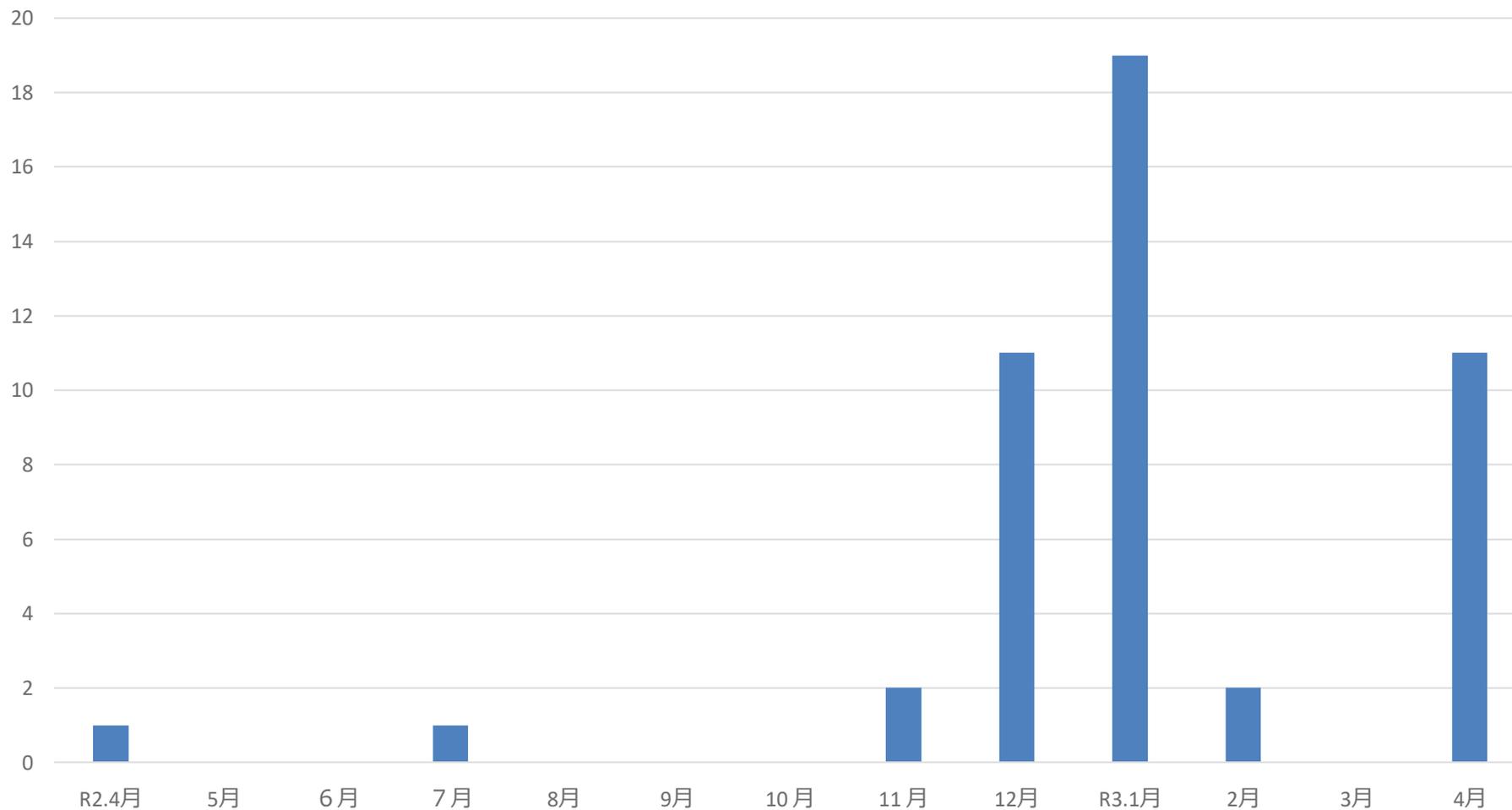
資料1

市内の新型コロナウイルス感染症の 感染状況について

(1) 三原市の感染状況の推移

①三原市月別感染状況

患者発生数



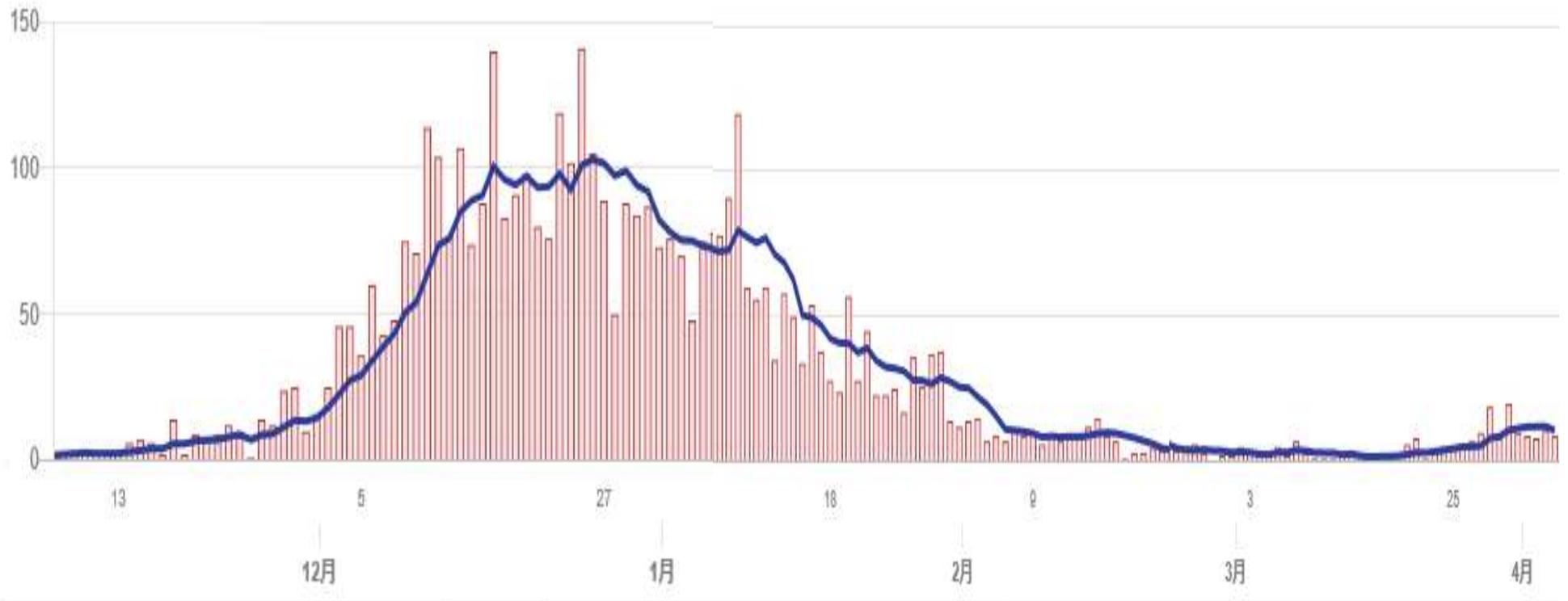
② 広島県の感染状況 (4月5日時点)

新規陽性者数(公表日別)

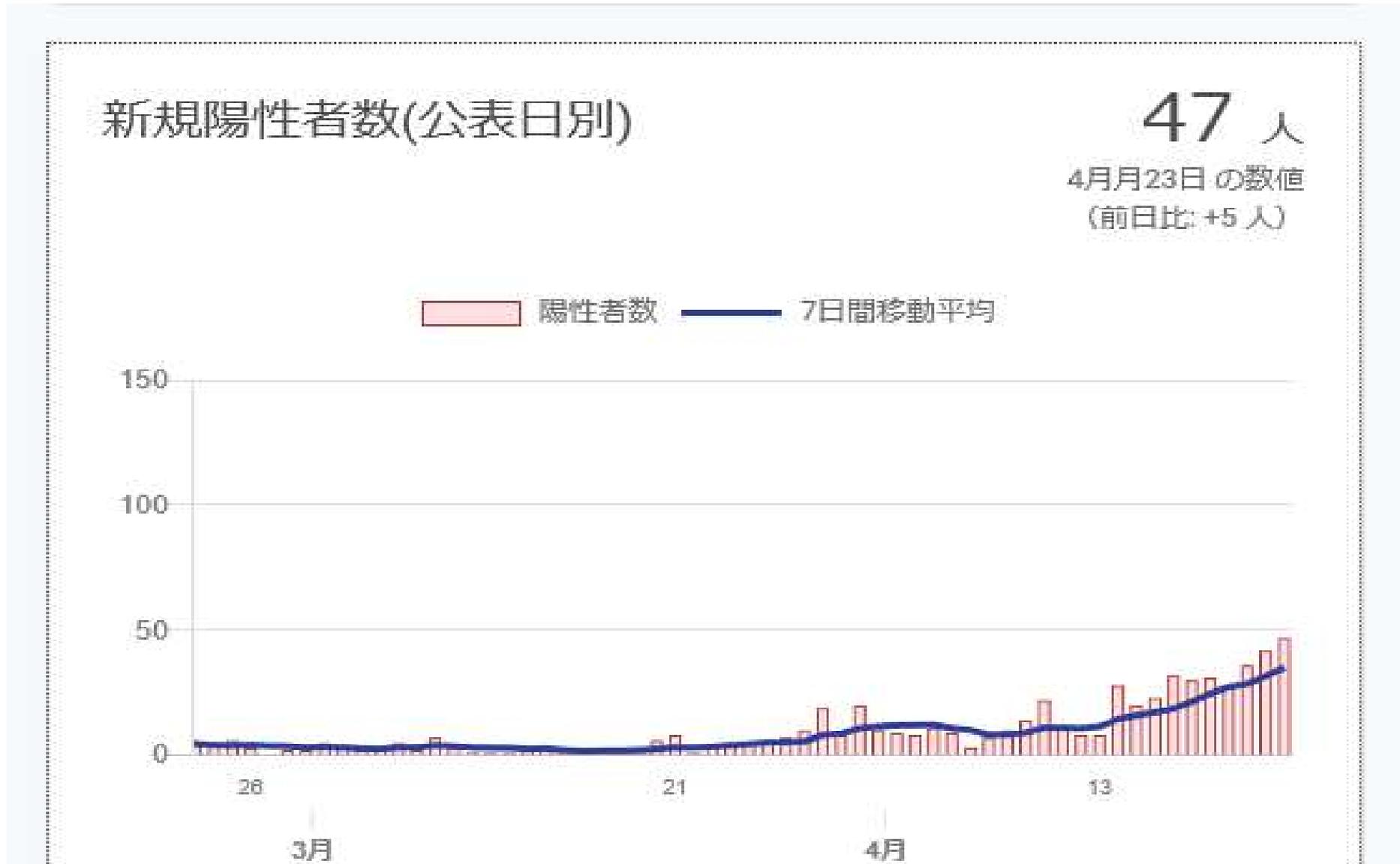
9人

4月5日の数値
(前日比:-2人)

陽性者数 7日間移動平均



② - 2 広島県の感染状況 (4月23日時点)

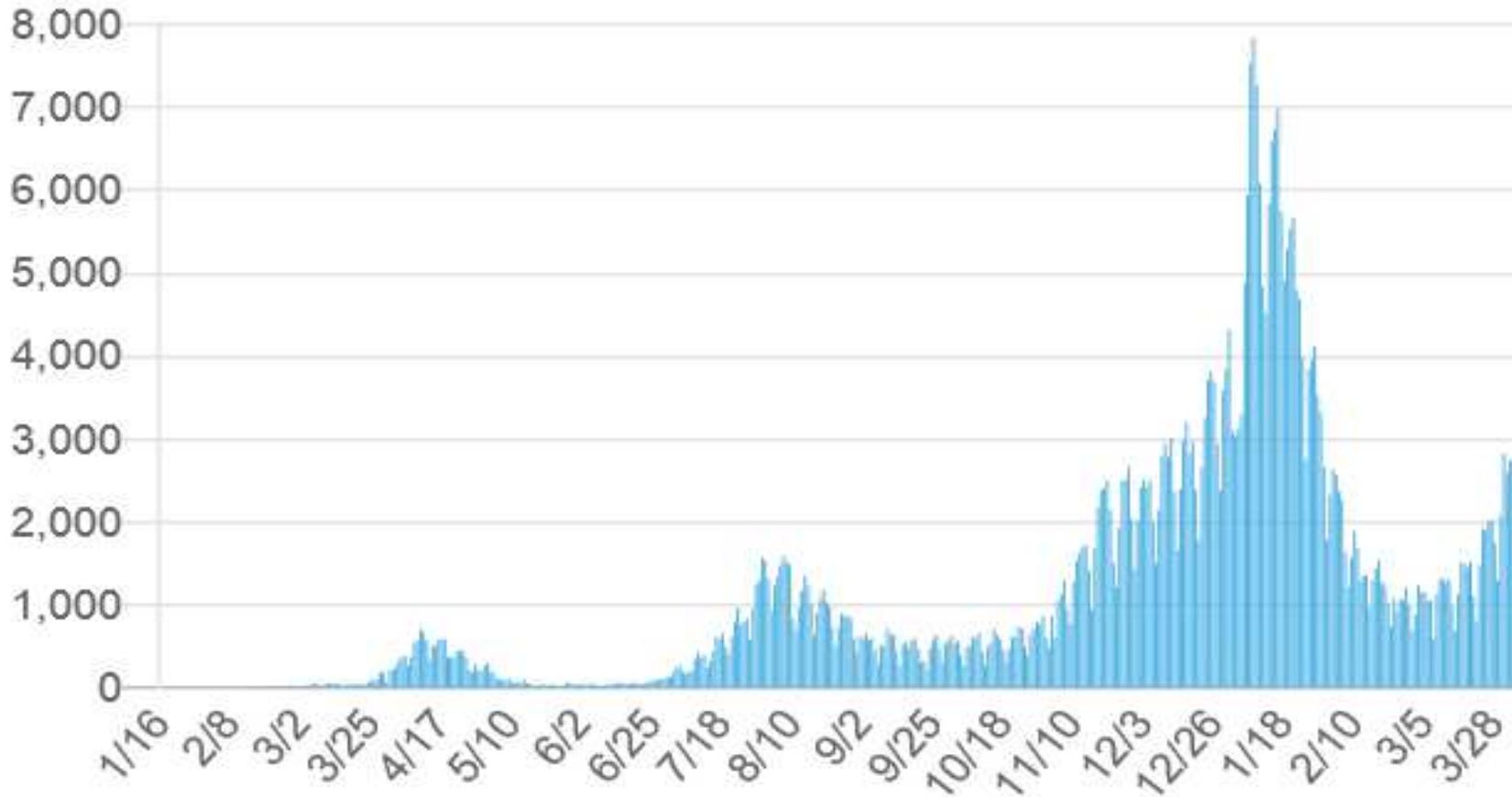


③新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

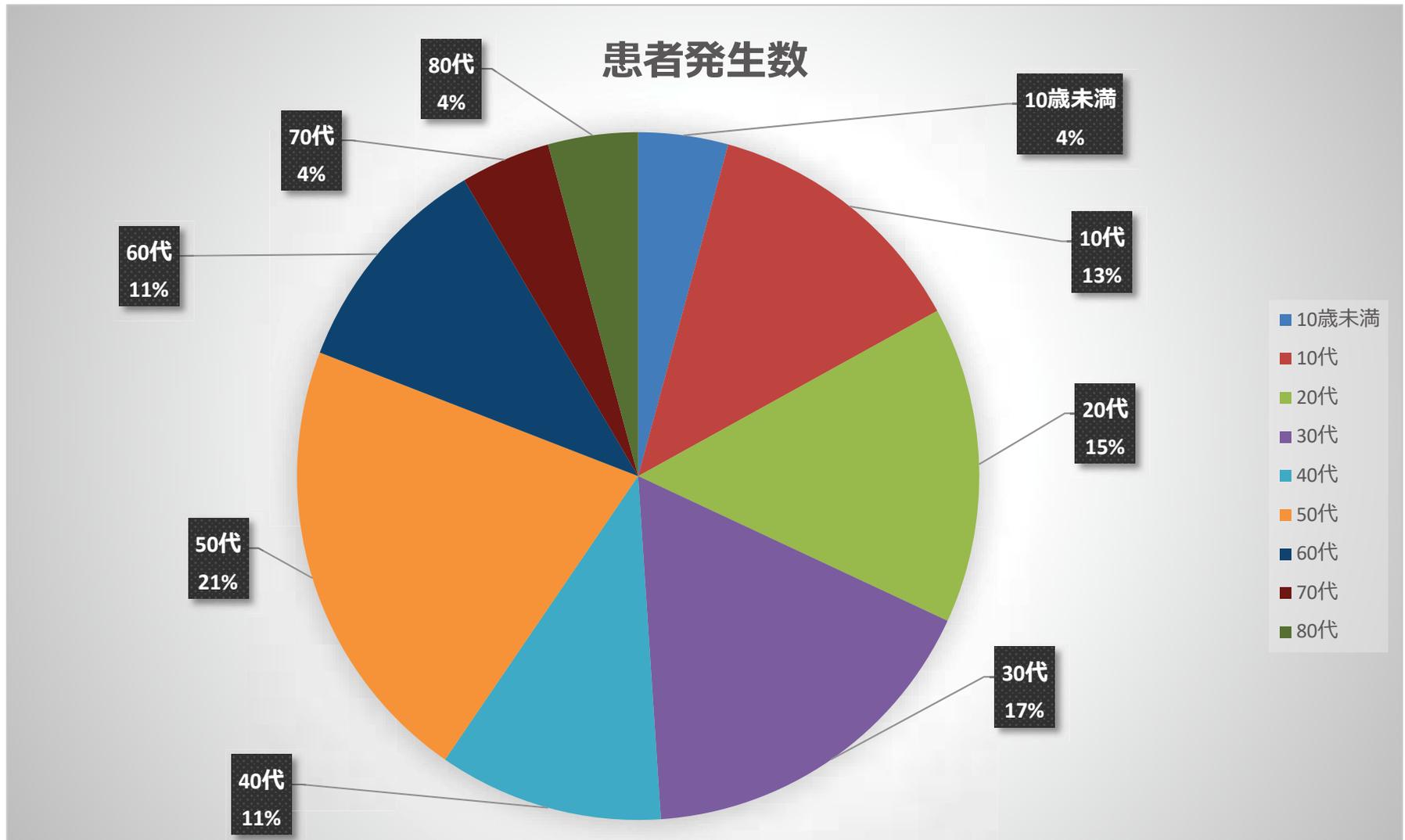
令和3年4月6日0時時点

陽性者数

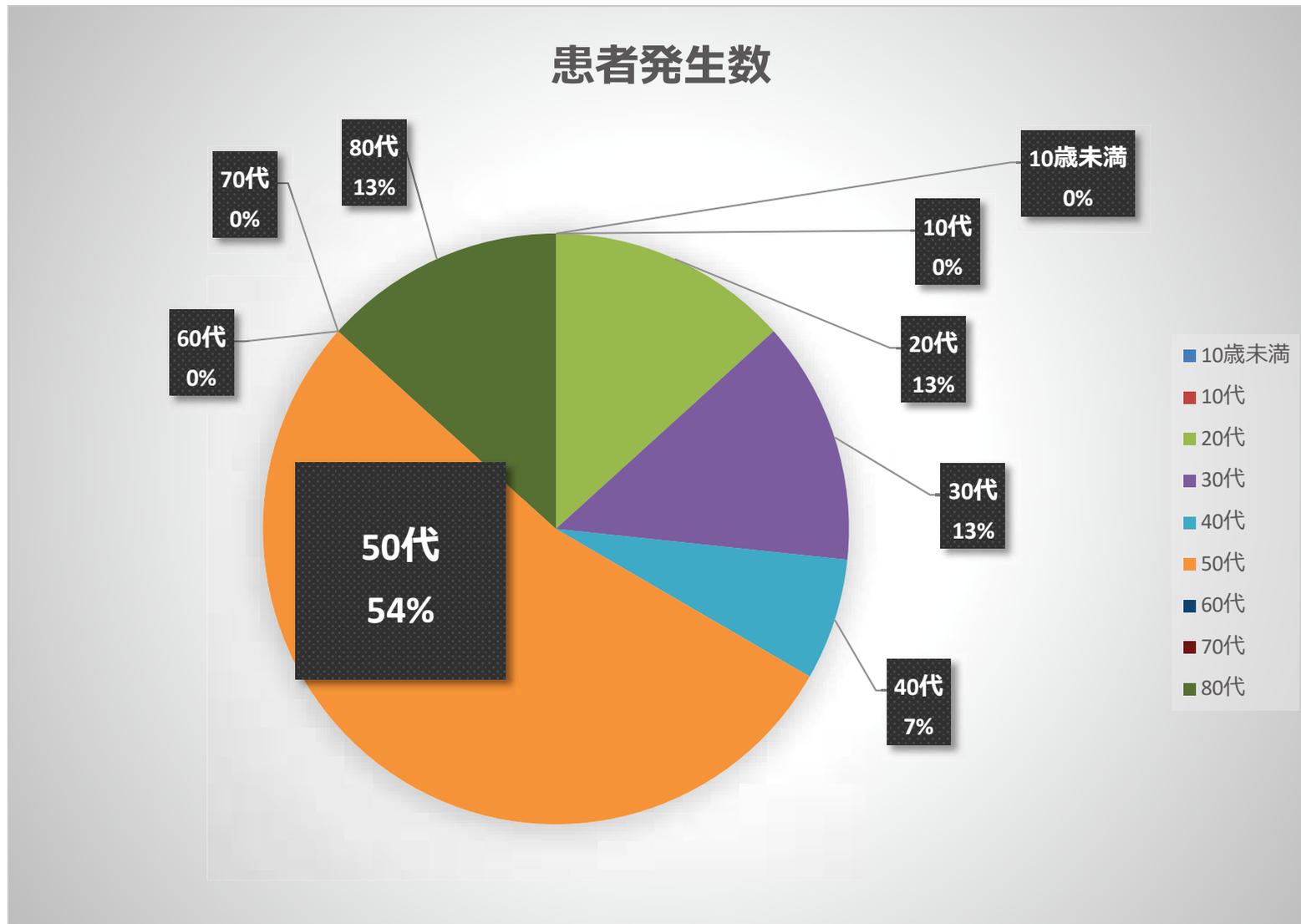
1,554 人
(累計 482,514 人)



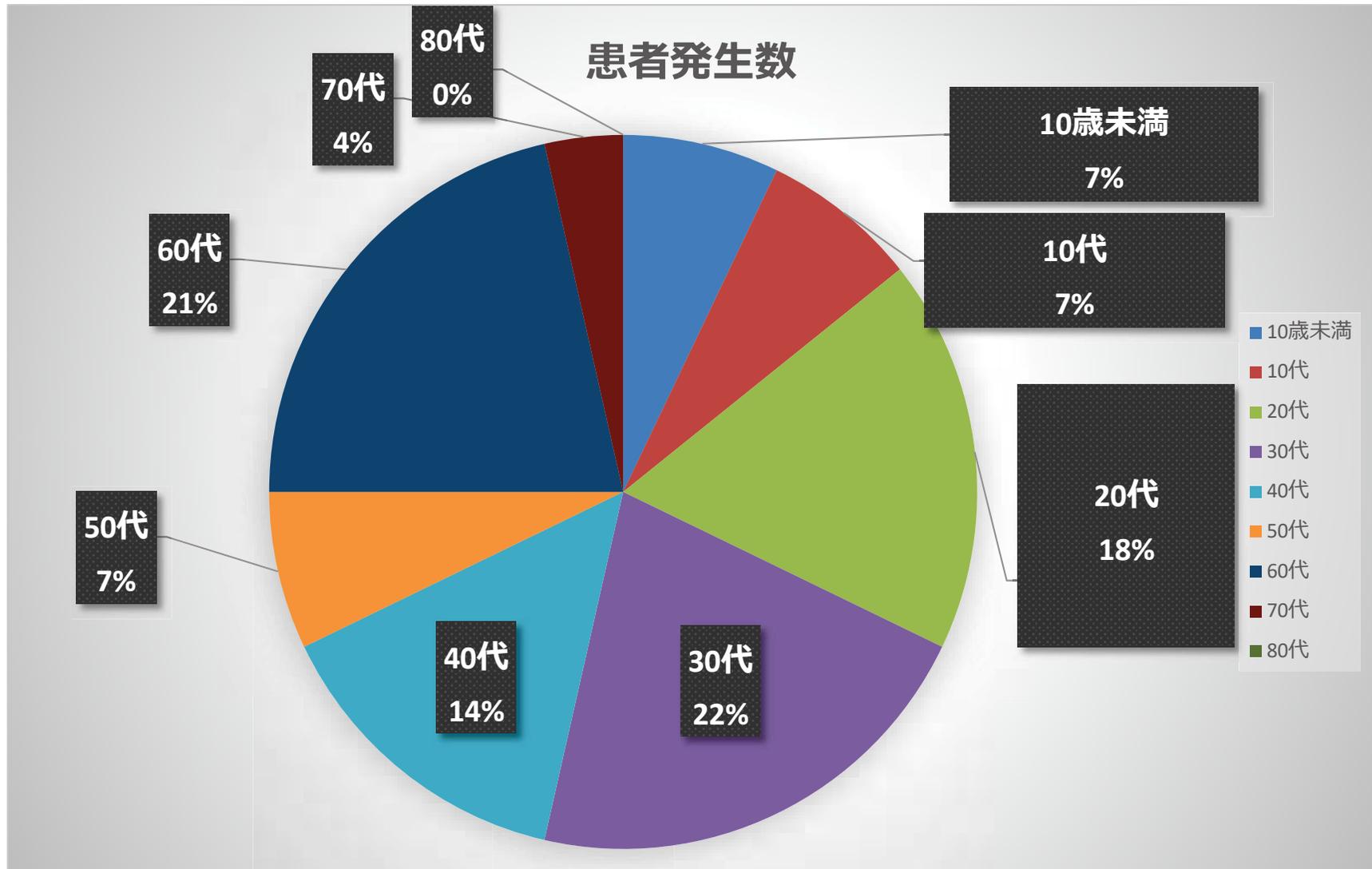
④ - 1 三原市感染者 (年代別)



④ - 2 三原市感染者 (4月~12月年代別)



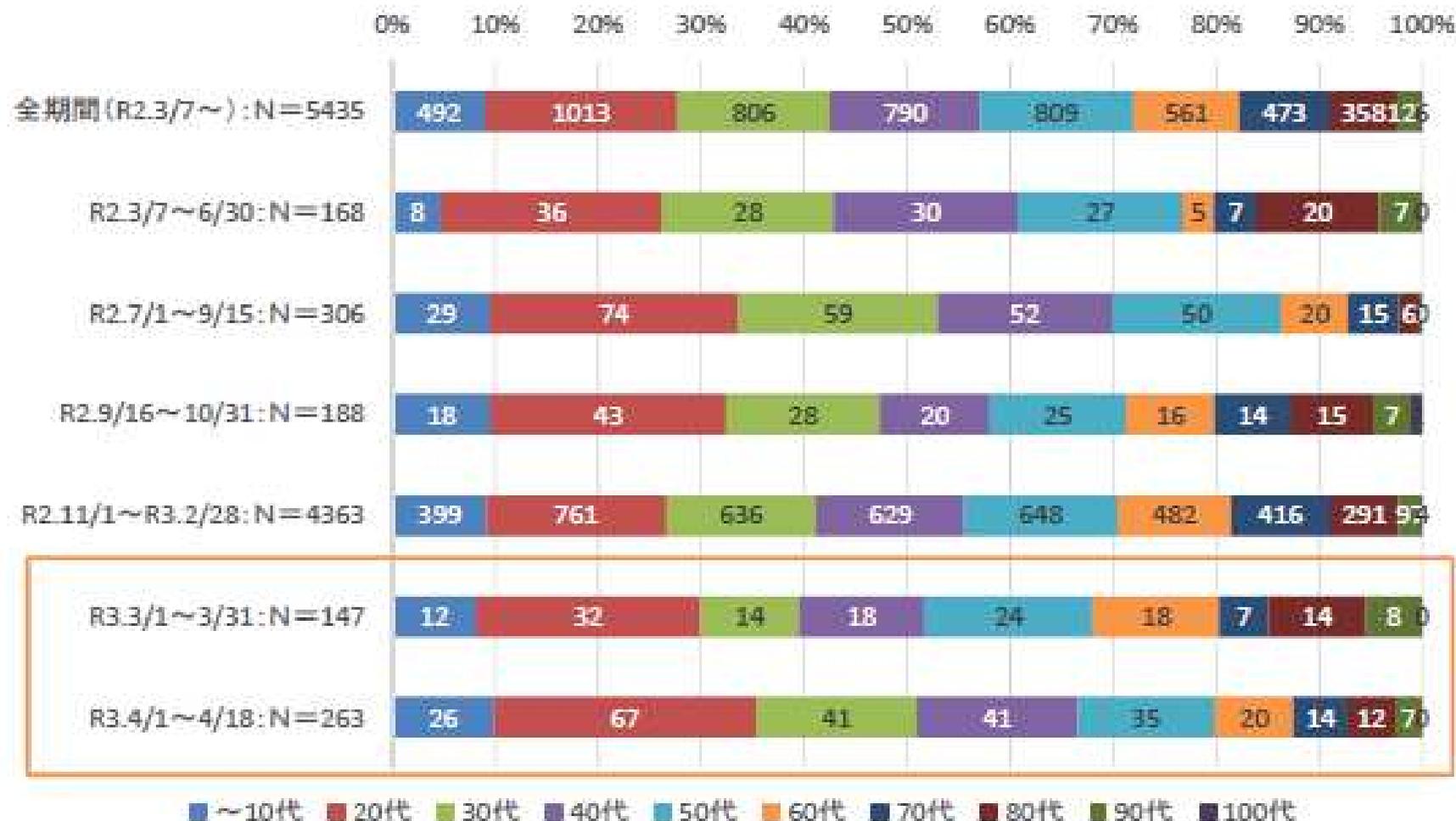
④ - 3 三原市感染者（1月～4月年代別）



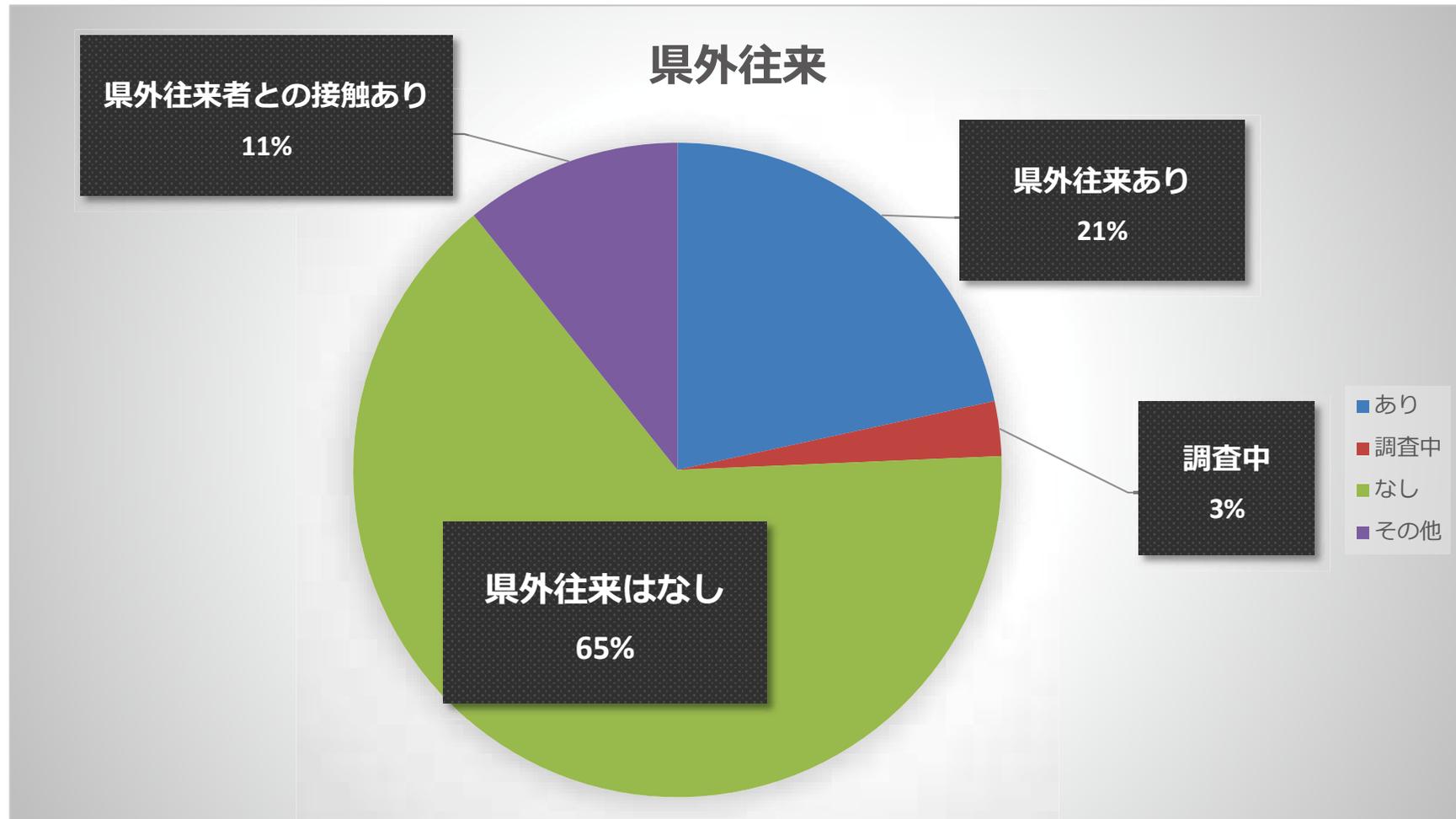
(参考) 広島県の患者発生年代別

年代構成

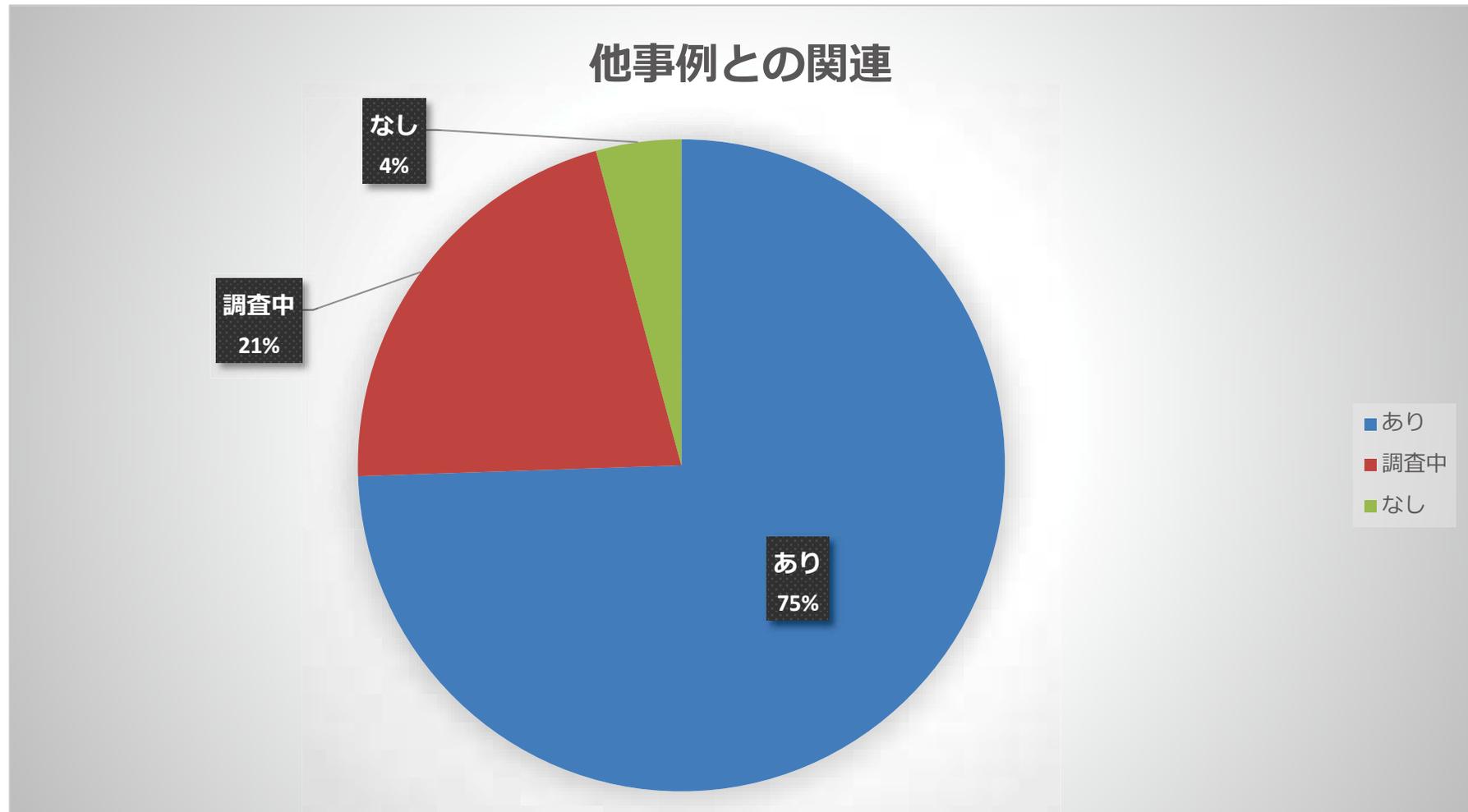
4月18日20時整理



⑤三原市感染者（県外往来）



⑥三原市感染者（他事例との関連）

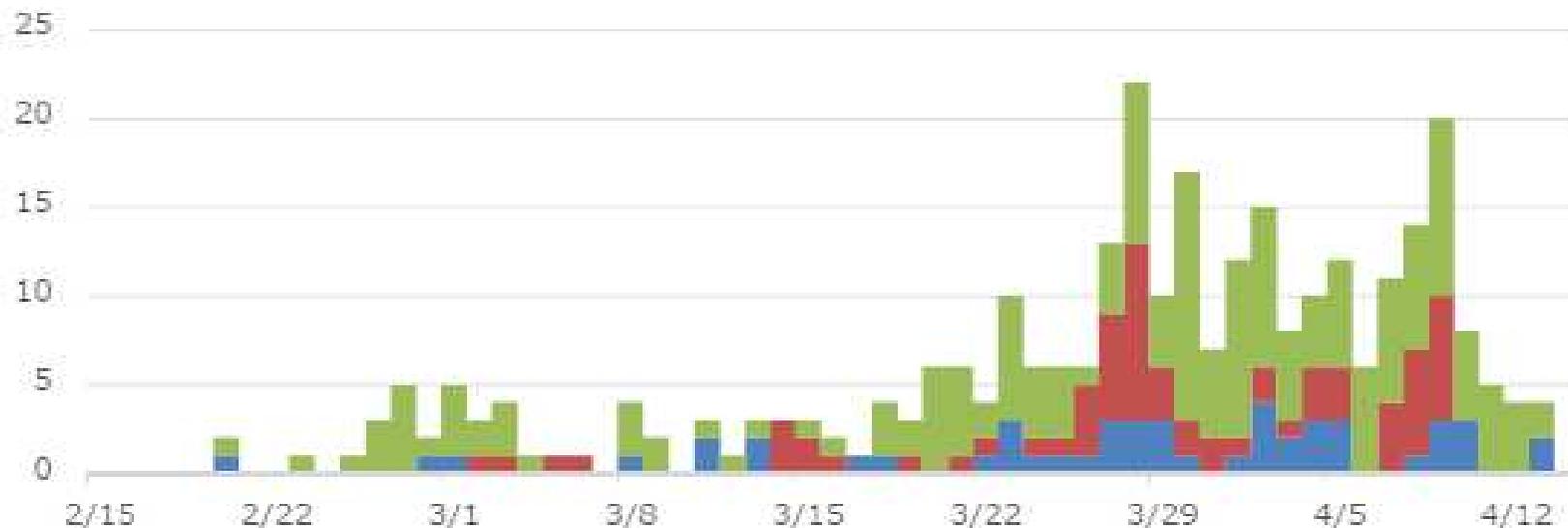


(参考) 広島県

4. 直近の感染状況の分析

県外往来等県外が関係した感染の影響

- それ以外
- 県外関連のある者から感染した可能性の高い者
- 感染集団の中で最も発症日が早く、かつ県外との関連がある者



3/1~3/14公表の事例を対象とし、発症日（無症状は判明日）基準で整理

- ・ 県外往来等，県外が関係した感染の拡大が継続している。

(参考) 広島県

昨年12月の感染拡大の初期の状況との比較
 県外関連感染の増加に続く、飲食の場での感染拡大

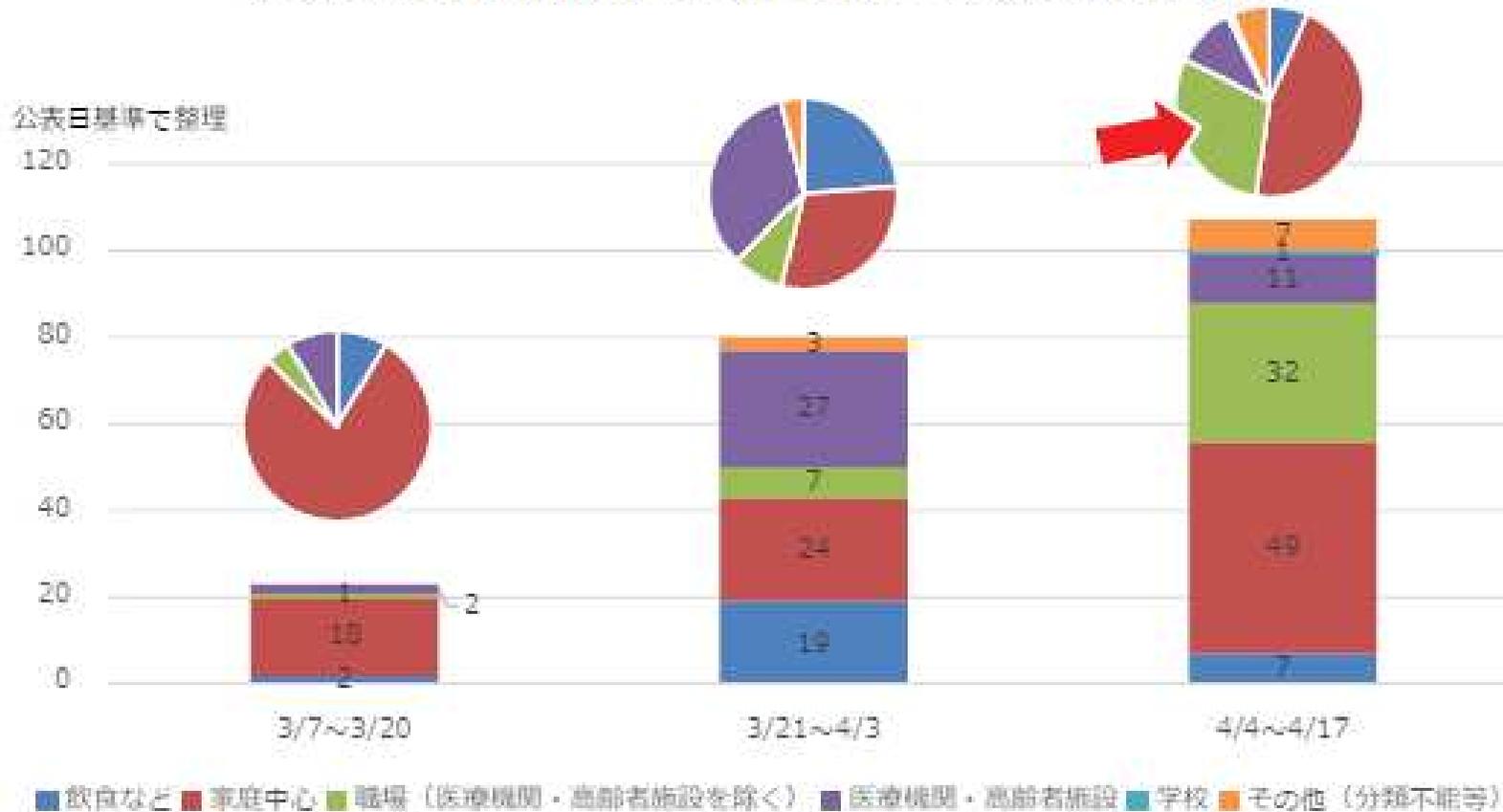


※感染経路の判明・不明に関わらず、飲食や県外との関連の有無で整理(全例対象)

- ・ 昨年12月の感染拡大初期と同様に、県外と関連がある感染に続き、飲食関係での感染拡大の予兆がみられる。特に広島市中区の繁華街と関連のあるケースが増加傾向にある。

(参考) 広島県

感染経路判明例における推定感染経路の推移



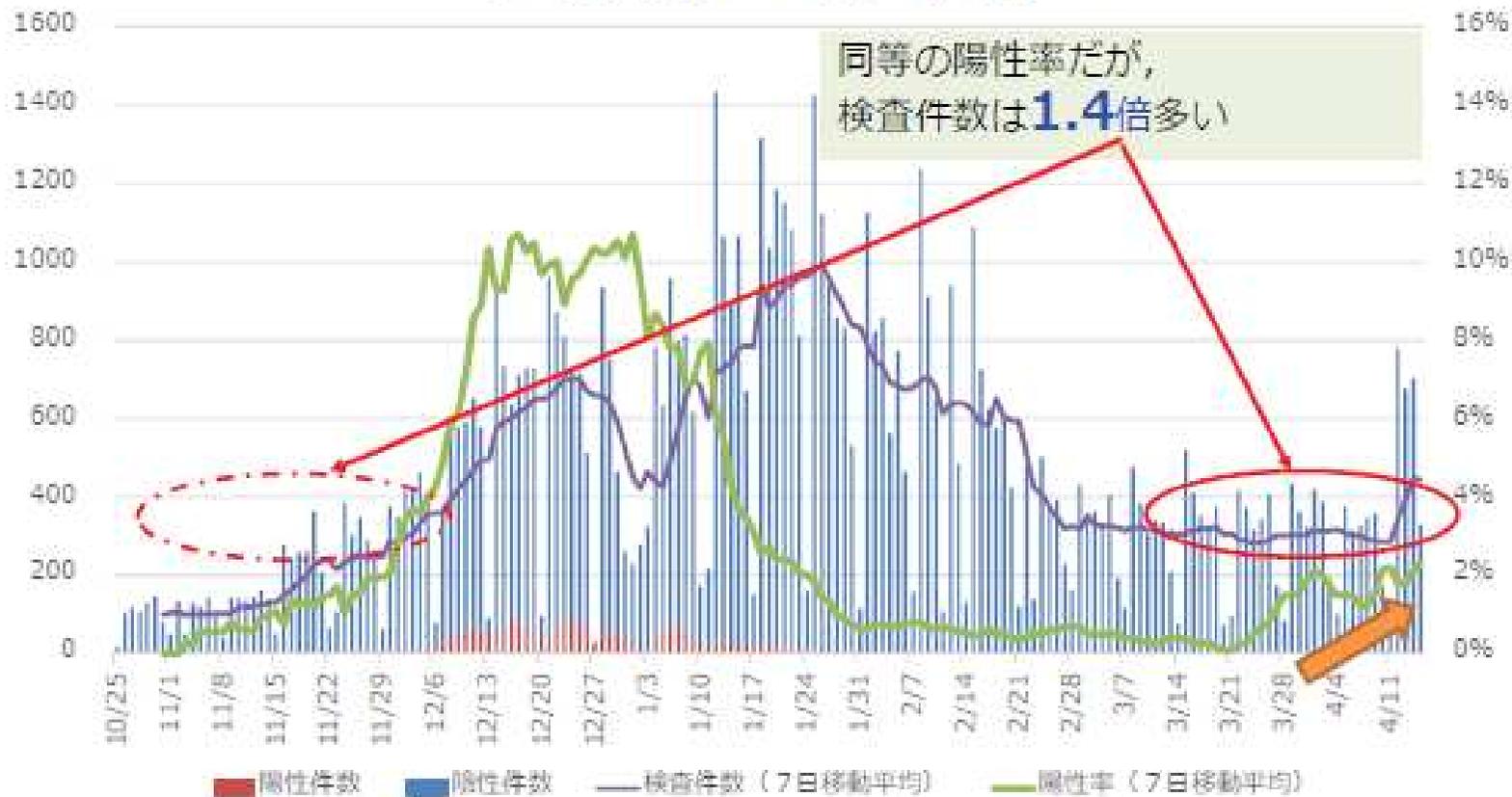
- ・ 職場感染の占める割合が比較的高い。
- ・ 単に職場が同じというわけではなく、飲食・会食を行っているケースが多い。

(2) 三原市の新規報告者数 直近1週間の10万人当たり

三原市 4/17~23	9.86人
広島県 4/17~23	8.72人
警戒基準値	4.0人

(3) 県内の受診行動

医療機関PCR検査状況



- ・ 陽性率は直近では若干上昇傾向
- ・ 前回拡大初期と比較すると検査件数が多く、広く陽性者を捉えていると考えている

(3) -2 県内の受診行動

受診行動の変化
 (感染経路不明例における発症から陽性判明までの日数の比較)



- ・ 昨年11月の状況と比較すると、症状を自覚して陽性が判明するまでの期間が3日以内の例の割合が増加
- ・ 住民が積極的に医療機関を受診するようになったと推測

(4) 今後の動向

- 保健所の積極的疫学調査による
濃厚接触者・接触者へのPCR検査
- 体調不良者への医療機関での早期検査
体制の継続

市民及び事業者の皆さまへの お願い

1. 飲食の場面では、マスク会食を徹底するなどの感染防止対策を徹底すること。
2. 職場での休憩時間などでは、気を緩めることなく、感染防止対策をとること。
3. 緊急事態措置等の実施地域との往来は最大限自粛するとともに、それ以外の地域との往来も慎重に判断すること。

4. 飲食店では,アクリル板などによる飛沫感染防止対策などを講じるとともに,利用者にマスク会食を徹底してください。
5. 風邪症状がある場合は,外出を控え,すぐにかかりつけ医か,広島県積極ガードダイヤル【TEL082・513・2567(24時間対応)】に相談すること。
6. 無症状の人でも感染が気になる人は,県が設置するPCRセンターを利用し,積極的に検査を受検すること。